



学校法人愛育学園 認定こども園 鹿島幼稚園

ぶどうの木のおへや（0・1歳児クラス）

電話 0299-（94）-8228番（平日8：00～18：00）

FAX 0299-（83）-2126番



## \*事業者（施設運営主体）\*

|         |                        |
|---------|------------------------|
| 事業者の名称  | 学校法人 愛育学園              |
| 代表者氏名   | 理事長 大塚 慎               |
| 法人の所在地  | 茨城県鹿嶋市宮中 7 丁目 10 番 7 号 |
| 法人の電話番号 | 0299-82-1907           |

## \*事業の目的（施設の目的 運営方針）\*

|       |                                                                                                                                                                |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業の目的 | 幼保連携型認定こども園教育・保育要領（以下「教育・保育要領」という）に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして教育及び保育を一体的に行い、乳幼児を保育し、その人格を尊び個性を伸ばし、キリスト教の精神によって神を敬い人を愛する美しい心情を培い、適切な環境を与えて心身の健全な発達を助長するのを目的とする。 |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## \*保育理念\*

- ・キリスト教保育 真理に生きる子どもとして育つ  
（人生の土台を作る大切な時期に、心の教育を大切にしています。）
- ・共に生きる保育 やさしくたくましく育つ  
（互いの違いを認め、友達を大切に作る心が育ってほしいと願っています。）
- ・自由保育 のびのびと、その子らしく育つ  
（多様な体験ができる環境の中で、総合的な育ちを大切にしています。）

## \*施設の概要\*

|          |                                                  |            |
|----------|--------------------------------------------------|------------|
| 名称       | 認定こども園鹿島幼稚園                                      |            |
| 類型       | 幼保連携型認定こども園                                      |            |
| 所在地      | 茨城県鹿嶋市宮中 7 丁目 10 番 7 号                           |            |
|          | 茨城県鹿嶋市宮中 7 丁目 10 番 3 号<br>ぶどうの木のおへや（0・1 歳児クラス園舎） |            |
| 電話番号     | 0299-82-1907（幼稚園園舎）                              |            |
|          | 0299-94-8228<br>ぶどうの木のおへや（0・1 歳児クラス園舎）           |            |
| 認定こども園の長 | 園長 大塚 慎                                          |            |
| 認可定員     | 220 人                                            |            |
| 対象児童     | 2 歳児より小学校就学までの児童及び、保育を必要とする 6 カ月より 3 歳未満の幼児      |            |
| 利用定員 内訳  | 0 歳児・1 歳児                                        | 20 人       |
|          | 2 歳児                                             | 21 人       |
|          | 3 歳児（うち保育を必要とする子ども）                              | 63 人（33 人） |
|          | 4 歳児（うち保育を必要とする子ども）                              | 58 人（33 人） |
|          | 5 歳児（うち保育を必要とする子ども）                              | 58 人（33 人） |

## \*職員体制\*

|               | 常勤      | 非常勤 |
|---------------|---------|-----|
| 園長            | 1人      |     |
| 副園長           | 1人      |     |
| 主幹保育教諭        | 2人      |     |
| 保育教諭（うち看護師兼務） | 16人（1人） | 21人 |
| 保育助手          |         |     |
| 管理栄養士         | 1人      | 3人  |
| 調理員           |         | 7人  |
| スクールバス送迎スタッフ  |         | 4人  |
| 事務（うち保育教諭兼務）  | 2人（1人）  |     |

## \*年間活動\*

イースター<4月>、個人面談<4月>、カーニバル<10月>、大きくなったことを喜ぶ日・収穫感謝・緊急時引き渡し訓練<11月>、クリスマス<12月>、ステップ!の日<3月>

この他に、身体測定・避難訓練・お誕生会（毎月）、内科・歯科検診（年2回）等があります。

### <お家の方にご参加いただく活動>

個別面談（慣らし保育期間中に、お子さんやご家庭のことについて伺う面談を、園で10分ほど行います。

（4月1日（火）～4日（金）まで）、カーニバル（10月24日（金））、緊急時引き渡し訓練（11／21（金））

## \*保育利用時間\*

### <平日>（3号認定）

#### ※標準時間認定の方 7:00～18:00

|      |       |                   |
|------|-------|-------------------|
| 7:00 | 18:00 | 19:00             |
| 通常保育 |       | 時間外保育<br>有料 500 円 |

\* 保育時間は、原則として午前7時から午後6時までです。午後6時以降、やむを得ない事情で保育を希望する場合は、園にご相談ください。職員配置の都合上、少なくとも前日までにはお知らせください。

\* 延長保育（18:00～19:00）については、利用1回につき500円を徴収します。これは補食を含んだ金額です。

#### ※短時間認定の方 8:00～16:00

|                              |       |                   |                   |                   |
|------------------------------|-------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 8:00                         | 16:00 | 17:00             | 18:00             | 19:00             |
| 通常保育<br>（就労時間＋勤務先から園までの所要時間） |       | 時間外保育<br>有料 250 円 | 時間外保育<br>有料 500 円 | 時間外保育<br>有料 500 円 |

- \* 短時間認定の方は、16時～17時の利用1回につき250円、17時～18時の利用1回につき500円を徴収します。
- \* 延長保育（18：00～19：00）については、利用1回につき500円を徴収します。これは補食を含んだ金額です。
- ・ 入園直後の保育時間は、園児が集団生活にスムーズに慣れていくために、短い時間から徐々に保育を実施します（慣らし保育）ので、ご承知おきください。  
期間は、**3号認定のお子さんは4日間で、保育時間は11時までです**（期間に関わらず1人必ず4日間の慣らし保育となります）。この間、給食はありません。
- ・ 仕事の出勤のため、7：00～8：00の早朝保育を希望される方は、分かり次第担任にお伝えください。

## <土曜日>

- ・ 3号認定の方で土曜保育をご利用の方は、初回のみ希望保育申請書（勤務先の証明）の提出をお願いします。
- ・ **お子さんにとって、週6日の保育はかなりの負担になります。**土曜日保育は、担任がいない、いつもの保育室ではない、看護師がいないことに加えて、午前中のみ診療の病院が多く、体調不良の際に受診が出来ないことも多いでしょう。これらに合わせ、特に幼い0歳児クラスのお子さんは、家庭の時間を大切にしたいことから、土曜保育の利用は、お子さんの心身の成長を見ながら相談していきましょう（現在利用者はいません）。
- ・ 土曜日の希望保育は、利用日の一週間前までに所定の申し込み用紙（又は申請書）で申し込みをしてください。それ以降は申し込むことができません。キャンセルは当日までお受けします。申込みとキャンセルは、わかり次第ご連絡ください。
- ・ 土曜希望保育利用の方は、利用日2日前の登園時に、職員室にて副園長が利用確認をさせていただきます。確認が出来なかった場合はキャンセルと見なし、利用出来ません。
- ・ ご希望があれば4月12日（土）から利用できます。4日間の慣らし保育を終えていることが条件です。ご事情により4月5日（土）より保育利用をご希望の方はご相談下さい。  
申し込みは4月4日（金）の保育終了時間までに、所定の用紙にご記入の上、ご提出下さい。

### 親子の時間を大切に！

お子さんにとってお家の方と過ごす時間は、大人が思う以上に重要で、大きな心の安定につながります。大人も1日8時間週休2日制の労働時間が原則とされているくらいですから、お子さんにもぜひ、仕事がお休みの時は、お家で家族と過ごす時間を大切にしてくださいと思います。もちろん、おうちの方のリラックスタイムも必要ですね。お家の方のお仕事がお休みの日は、お子さんのお迎え時間がいつもより早いと、お子さんも嬉しいと思います。

## \*休園\*

日曜日、祝祭日、年末年始（12月29～1月3日）、その他臨時に定める日。

希望保育…お盆、土曜日、年度末など

- \* 学校が休みの期間は、園児の登園も減少します。職員配置のため出席者を把握する必要があります。  
この期間が近くなったら事前に出欠の予定（変更可）をお便りで確認させていただきます。

## \*保護者の負担について（利用料金）\*

### （１）保育料

保護者の居住する市町村が定める保育料（利用者負担額）は、３・４・５歳児は無償です。

３号子ども０～２歳児は所得に応じての保育料になります（金額については、市役所でご確認下さい）。

２歳無認定子どもは、月額 18,000 円の実費徴収です。

### （２）保育料以外の費用

保育料のほかに、保護者に負担いただくものとして以下のものがあります。

#### ① 入園時用品代・保険料・年間活動・体験活動費

０・１歳児 3,360円 ２～５歳児 20,000円

#### ② 進級時用品代・保険料・年間活動・体験活動費

年間１回、４月に徴収いたします。

０歳児で入園後、１歳児クラスへ進級時 1,655円

０・１歳児で入園後、２歳児クラスへ進級時 19,200円（※）

（※卒園する兄弟の物を使用する等の理由で、購入しない用品がある場合、ご連絡ください。）

０～２歳児で入園後、３歳児クラスへ進級時 9,400円

４歳児クラスへ進級時 9,400円

５歳児クラスへ進級時 9,400円

#### ③ 教材費

０～２歳児 ３号認定子ども 無料（保育料に含まれます）

２歳児（無認定子ども）～５歳児（１・２号認定子ども）の教材費は、

月額 2,200 円の実費徴収です。

#### ④ 給食費

１号認定子どもは週５回、月額 6,000 円程度の実費徴収です。（※）

（※４月は、午前保育期間があるため、徴収額が変わります。）

２号認定子どもは週５回、月額 7,000 円（おやつ代含む）の実費徴収です。

なお、所得などの一定の要件が当てはまる場合、１号・２号認定副食費が無償になります。詳細についてご不明な点のある方は、園までお問い合わせください。

※物価上昇に伴い、やむを得ず給食費の値上げをする場合がありますのでご了承ください。

３号認定子どもは、給食費が保育料に含まれているため、徴収致しません。

#### ⑤ 父母の会費 月額 900 円（前年度実績 年間 10,800 円）

2025 年度については、父母の会役員と確認の上、後日詳しくお伝えします。

### （３）諸費用の支払日について

振替日（引き落とし日）は原則 28 日です。なお、28 日が土日祝日の場合はその翌営業日が振替日となります。

## \*保育認定について\*

入園時に市役所で認定を受けていただきます。当園入園後、年度内に一旦仕事を辞められた場合、３カ月以内に次の仕事に就けば、保育はそのまま継続して受けられます。ご事情があり、認定の変更を希望される場合はご相談下さい。

## \*欠席届けについて\*

- ・お電話をされる方は、AM 8 : 00 ~ 9 : 00の間にお知らせください。  
＜0・1 歳児クラスの直通電話：0299-94-8228＞
- ・前もって欠席がわかっている場合は、お早めに電話、又はメモでお知らせください。

## \*園との連絡\*

- ・園からご家庭に連絡する必要がある場合は、連絡帳、またはプリントでお知らせします。  
毎日必ずお便りばさみをご確認ください。
- ・ご家庭からの連絡は、連絡帳への記入や、登降園時に直接担任にお伝えください。  
連絡帳は用件だけでなく、家庭での様子や出来事等も書いていただけると、園でもお子さんの家庭での様子がわかり、保育に反映することができます。成長記録にもなりますので、書けるときはぜひお書き下さい。
- ・住所、電話番号（携帯電話番号）、緊急連絡先、保険証（種類・番号）、保護者、勤務先などの変更は速やかに園と市役所に伝え、勤務先変更届を提出してください。

## \*登園・降園について\*

- ・送迎は必ず保護者の方が行ってください。降園時、迎えに来る人を変更する場合は、必ず保護者が前もって連絡してください。
- ・登降園時にお車をご利用の方は、鹿島幼稚園の駐車場、夕楽亭・今久・焼肉道場さんの駐車場をご利用ください（P12 \*たまご組・ことり組 登園・降園の流れについて\* に、駐車場の地図がありますのでご参照下さい）。  
ルールを守ってお使いいただきますよう、お願いします。
- ・登園、降園時間が変更になる場合は、必ずご連絡ください。あらかじめわかっている場合には連絡帳で、急な変更の場合には電話でお知らせください。
- ・登園されましたら、保護者の方もお子さんと一緒に保育室にお入りになり、お子さんのロッカーに荷物（着替えなど）を入れ、お子さんの体温を測ってください。その際、体温計をご持参ください。
- ・お迎えの際は、玄関で対応させていただきます。
- ・指定の駐車場以外には駐車しないで下さい。

## \*けがについて\*

お友だちとのトラブルは、相手の痛みや、自分の気持ちの伝え方を学ぶ、大切な経験です。しかし、まだ幼い上に、年齢が近い子どもたちのケンカに、怪我はつきものです。大きな事故につながらないように、保育者全員でみていきますが、防ぎきれない怪我があること、それは心の成長過程においてやむを得ないものであることをご承知おきください。

◎園では2つの保険に加入しています。

### （１）スポーツ振興センター

- ・保育中の怪我・事故を対象として治療費が支払われます。
- ・掛金の保護者負担金（変動有）は、後日徴収します。

※保険の内容により、園で治療費の立て替えはできないことになっていますのでご了承ください。

※この保険は、点数制で（1点10円です）、500点未満の怪我には治療費が支給されません。

窓口で1500円以上支払った場合が、対象になります。

※この保険の対象になる場合、〇福は利用できません。保険が下りるまでは病院での支払いは実費精算となります。

## (2) 全日本私立幼稚園連合会保険

園児が園の管轄下で怪我をした場合、園側の賠償責任の有無にかかわらず保障されます。

※例えば、園内外を問わず、保育中に園児同士がぶつかって怪我をしてしまった、通園の往復中に怪我をしてしまった・・・等のような場合の入院、手術、通院を保障します。

## \* 病気について \*

仕事をしている保護者の皆さんにとって、お子様の予期せぬ発熱や発症は、その対応に大変なご苦労があることとお察しします。子どもは身体発達が未熟で、抵抗力や免疫力、体力に限りのある弱い存在です。しかし、いろいろな病気に感染することによって、その経験がお子様の体を丈夫にしてくれるでしょう。園でも発熱時などにはできるだけ柔軟に対応していきますが、病気になるとお子様は不安を感じやすいので、なるべくお子様の健康を優先する時間を作ってあげてください。園では、感染症の予防にしっかり取り組んでいきます。

- ・発熱・嘔吐・下痢等の症状や、いつもと様子が違い、ぐったりしている時や、伝染性の病気にかかった時は、園に連絡の上、家庭保育をお願いします。前日の夜に37.5℃以上の熱があるときは、翌朝平熱に下がり元気があると思っても、その後熱が上がってくることが予想されますので、その場合もお休みして様子をみてください。
- ・園で発熱や具合が悪くなった時は電話でお知らせします。第1連絡先として、職場にご連絡させていただきます。全身症状を見て、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。
- ・慢性の病気（気管支喘息、てんかん、糖尿病、アトピー性皮膚炎、中耳炎、副鼻腔炎、便秘、熱性けいれんなどのように経過が長引くような病気）の、日常における投薬や処置については、幼保連携型認定こども園教育保育要領に沿って、子どもの主治医又は嘱託医の指示に従うとともに、ご家庭と連携の上、投薬します。
- ・入園後重篤なアレルギー症状が出た場合、保育が継続できないこともあります。

### ※予防接種について

予防接種を受ける方は、お子様の体調の変化を細かく観察し、摂取した後は更に副反応などの症状がないか、経過観察をお願いします。接種後、突然死などが起きた事例もありますので、午前中に接種をされた場合はその後ご家庭で経過観察をし、ゆっくり休ませてあげてください。降園後接種をされた場合は、夕方～夜まで家庭で過ごすことが出来ますので、摂取の時間帯など、工夫されるとよいと思います。

※感染症にかかった場合は「感染症届出書」を園に提出してください。用紙は園にあります。

#### <学校保健法による感染症>

インフルエンザ・コロナ・百日咳・麻疹（はしか）・急性白髄炎（ポリオ）・ウイルス性肝炎・手足口病・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・風疹（三日ばしか）・水痘（水ぼうそう）・流行性角結膜炎・咽頭結膜炎（プール熱）・感染性胃腸炎・マイコプラズマ感染症・髄膜炎菌性髄膜炎・急性出血性角結膜炎・ヘルパンギーナ・伝染性膿疱疹（とびひ）・溶連菌感染症・突発性発疹・ヒトメタニューモ その他

### ※SIDS（乳幼児突然死症候群）について

それまで元気でミルクの飲みもよく、すくすく育っていた赤ちゃんがある日突然死亡するというのが、乳幼児突然死症候群という病気です。日本では年間150人くらいの赤ちゃんがこの病気で亡くなっており、乳児の死亡原因の第2位です。ほとんどが1歳未満のお子さんの睡眠時間帯に起きています。はっきりした病気の原因はまだわかっていません。園では、この病気のリスクを少しでも減らすために、午睡時、この病気の発生頻度が高い「うつぶせ」の

状態での睡眠に注意し、あおむけに寝かせるようにしています。また、0歳児は5分、1歳児は10分おきに呼吸確認を行っています。しかし残念ながら、この病気は「すべてを防ぐことはできない」というのが専門医の見解です。

## ※感染症について

### ☆感染予防の取り組み

- ①手洗いの徹底
- ②保育士・調理師・管理栄養士・スクールバス関係スタッフは、感染状況により、マスクを着用いたします。
- ③換気
- ④消毒（子どもが触れる玩具やテーブル等）
- ⑤検温の励行
- ⑥水筒使用の励行

\* 詳しくは、ホームページをご覧ください。

### ☆感染症にかかった場合

医師の指示に従いお休みください。その際必ず園に連絡をお願いします。登園出来るようになりましたら「感染症届出書」をお渡ししますので、記入して園にご提出ください。

♣鹿島幼稚園の園医は、春日クリニックとミツギ歯科医院です。

## ◎鹿嶋市より病児・病後児保育のお知らせ◎

鹿嶋市では子育て支援の一つとして、病児・病後児保育を実施しています（市内在住の方のお子様）。

病児保育は体調不良のお子様を、病後児保育は病気の回復期にあるお子様を、お仕事されている親御さんがお仕事を休めないときに、一時的にお預かりしています。登録制になっていますので、いざという時のために事前に登録を済ませておくスムーズに利用が出来ます。まずはお気軽にお問い合わせください。

### <利用方法および実施施設>

#### 〔時間〕

○平 日・・・8：30～17：30まで

○土曜日・・・8：30～12：00まで（日曜日、祝祭日、8/13～15、12/29～1/3、  
鹿浦小児科医院休診日は休み）

〔場所〕病児保育室もみの木（鹿嶋市大船津3164番地） TEL 0299-94-6221

〔料金〕1回につき1人2,000円

〔定員〕1日 3人まで

〔利用方法〕予約制 （受付時間）8：30～17：30

※前日に電話、もしくは直接来院してご予約ください。ただし、空きがあれば当日の申し込みも可能です。



## \* 危険や災害から身を守るために \*

園では、警備保障会社との契約及び警察・消防への直通非常通報装置を設置しています。管轄する警察署・消防署は、鹿嶋警察署・鹿嶋消防署です。園内主要場所に防犯カメラを置き、職員室において安全監視しています。ぶどうの木のおへや（0・1歳児クラス園舎）の入り口はオートロック錠になっています。2～5歳児クラス園舎の入り口は、外側からのみ開閉できる鍵を利用し、保護者の皆様にもご協力いただいています。犯罪被害や事故の防止のため、下記の項目につきましても、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

- ・緊急時に備えて、いつでも連絡が取れるようにしてください。就労されている場合、出張などで職場におられないときは、必要に応じて連絡先をお知らせください。
- ・園児の迎えを第三者に依頼する場合は、前もって関係、名前、特徴などを詳しく連絡しておいてください。
- ・登降園時は駐車場所に気を付け、エンジンを止め、短時間でも必ず鍵をかけてください。
- ・緊急のお知らせがある場合、一斉メールにてお知らせします。登録にご協力ください。園からの大切なお知らせなので、メールが送信された際は、必ずご確認ください、確認のリンクを押してください。

## \* 要望・相談の受付 \*

園では、保護者や近隣からのご意見を伺えるように、職員室に「ご意見・ご要望申出書」を用意しています。何かありましたら、ご意見をお寄せください。

## \* 給食について \*

- ・月～金曜日は、給食とおやつ（10時頃牛乳・豆乳・麦茶など飲み物のみ、3時頃は飲み物とおにぎり、おせんべいなどの固形物）があります。
- ・希望保育の日も、基本的には給食があります。ただし、土曜保育は、3歳以上児保育料無償化・実費徴収に伴い、ほとんどのお子さんがお弁当を持参しています。詳しくは主任にお問い合わせ下さい。
- ・台風などによる自主登園日や、調理員の胃腸炎といった事態の際は、急きょお弁当を持参していただくこともあります。
- ・食物アレルギーがある場合は担任にお知らせください。ご家庭で食べたことのない食材はお出ししません。
- ・献立予定表は、毎月配布します。
- ・0歳児は月齢や一人一人の育ちに合った離乳食を用意します。
- ・必要に応じて、コップ、スプーン、フォーク、エプロンなど、お子さんが使いやすいものを毎日持参してください。ミルクを飲むお子さんは、哺乳瓶もお預かりします。
- ・園でマグを使用するお子さんは、園で用意した物を購入し、使っていただきます。内科検診時にマグ購入申し込み用紙を配布します。マグを園で利用するお子さんのみ購入していただき、園で使わなくなったマグは、各ご家庭にお返しします。
- ・給食を食べる前にお子さんが眠ってしまった時は、食中毒への配慮として、調理完了後2時間以内に食べ始められるようにお子さんを起こします。万が一昼食が食べられなかった場合は、おやつである程度お腹を満たすのみになります事をご承知おき下さい。

## \* お弁当について \*

- ・毎月1回お弁当日（ぼうけんデイ）があります。ただし、7・8・9月は、暑さによる食中毒防止のため、お弁当日はありません。毎月配布するスケジュールでお知らせしますので、必ずご確認ください。
- ・お家で食べなれているものを、お子さんが食べやすいように、一口大のおにぎりやおかずにしていただきますと、お弁当の時間がより楽しくなります。
- ・ピックなど、幼いお子さんの誤飲の危険につながるものは、お弁当に使用しないでください。
- ・11月～3月まで、お弁当を保温庫で温めます。アルミのお弁当箱をご用意ください。生野菜、加熱していないかまぼこ、果物など、熱に弱いものはお弁当箱の中に入れないでください。おにぎりをお弁当箱に入れない場合はアルミホイルで包んでください。

### <ご注意ください！>

要冷蔵のゼリーやヨーグルトは、お子様の健康状態を考えた温度管理が出来ず、食品が傷んでしまう可能性があるため、お預かりできません。

## \* 守秘義務及び個人情報の取り扱いについて \*

園児及びその保護者に関わる個人情報については、以下の目的のために必要最小限の範囲内において使用します。

- (1) 小学校への円滑な移行・接続がはかれるよう、卒園に当たり、入学先の小学校との間で情報を共有すること。
- (2) 市町村が認定した世帯所得に基づく毎月の基本保育料の情報は、給付事務に必要な範囲に限って利用すること。
- (3) 他の認定こども園等へ転園する場合その他兄弟姉妹が別の施設等に在籍する場合において、他の施設との間で必要な連絡事項を伝えること。
- (4) 緊急時において、病院その他の関係機構に対し必要な情報提供をおこなうこと。
- (5) 園内における作品の展示や、園だよりや園ホームページにおける記録写真の掲載、園行事や活動に伴う名簿の掲示及び配布物への掲載（※）

（※写真の掲載や名簿の掲示に同意されない方は、園または担任までお申し出ください。）

## \* 午睡（お昼寝）について \*

- ・幼いお子さんにとって、家庭以外の場所で眠ることは、園に慣れるまでは大きな不安を感じるものです。どうしたら、お子さんが安心して眠れるのか、お家での様子を聞きながら、ご相談させていただきます。
- ・午睡時は、必ず保育者が1人以上ついて、眠っているお子さんの様子をチェックしています。
- ・枕はお子さんの呼吸の妨げになることがありますので、使用しません。
- ・園ではSIDSの予防のため、あおむけ（又は横向き）でお子さんが眠るように体勢を整えます。ご家庭でもぜひ、あおむけ寝の習慣を付けていただきますように、お願いいたします。
- ・お子さん全員が一斉に同じ時間に眠るのではなく、お子さんのリズムに合わせます。睡眠の長さや寝る時間を一緒に考えていきましょう。遠慮なく、担任にご相談下さい。

### \* メモ \*

## \* 入園までに用意するもの \*

1) 午睡用ふとん……………ベビー用の布団をご用意ください（縦70cm、横120cm位の大きさ）。掛布団は気候に応じてタオルケット、毛布などもご用意ください。敷き布団はやわらか過ぎない方が、SIDSのリスク軽減に繋がります。月曜日にお持ちいただき、布団一式と布団入れ（バッグ）は、それぞれの所定の場所にお入れください。金曜日に持ち帰り、シーツの洗濯、布団干しをお願いいたします。

2) パンツ類……………ご家庭でお使いになっているものをお持ちください。トレーニングパンツ、おむつなどは多めに5～6枚くらい、1枚ずつお名前を書いてご用意ください。おむつを使用しているおさんは、おしりふきもお持ちください。おしりふきは、たまご組は個人で使用し、ことり組は共同で使わせていただいています。ことり組の方で、「肌が荒れやすい」などの理由で特定のおしり拭きを使いたい方はお知らせ下さい。



3) 着替え……………下着類は多めにご用意ください（3組以上）。遊びや食事で衣服は汚れますので、普段着をお持ちください。

4) タオル（嘔吐用）…バスタオル1枚、フェイスタオル2枚を袋に入れてご用意ください。お子さんが嘔吐してしまった際に使用し、二次感染防止のため、洗わずにお返しします。嘔吐用として使用しますので、新品のものではなくて大丈夫です。

5) コップ……………おやつや給食で使用します。一週間お預かりし、週末にお返しします。お子さんがマグを使っている方は園で用意します。マグは持ち帰らず、園で保管します。

6) スプーン・フォーク…給食で使用します。毎日持ち帰りますので、洗って持たせてください。

7) エプロン……………給食で使用しますので、毎日1枚お持ちください。ご自宅で使っているのと同じようなものをご用意いただくと、お子さんが安心できることと思います。

**※スプーン・フォーク・エプロンは、まとめて巾着袋に入れてお持ちください。**

8) おしぼり……………おやつや給食の際、顔や手を拭きます。毎日3枚、濡らさないでお持ちください。洗わずにお返しします。

9) 通園かばん……………たて30cm、横40cmくらいの大きさの手提げバッグをご用意ください。木綿やキルティングなど、折りたためる素材のものにさせていただくと、ロッカーへの収納に便利です。

10) 体温計……………登園時、お子さんの体温を測っていただきます。測りおわったら、お家の方が体温計をお持ち帰りください。体温計は腋下式（脇の下で測るタイプ）をご用意下さい。

11) 水筒……………保育中の水分補給に使います。お子さんの成長に合わせて、使い易いものをお持ちください。なお、水筒は常温で保管します（水筒には、水、又は麦茶を入れてお持たせください）。

☑ マグは必要な方に園で用意したものを購入していただきます。個人で持参していただく哺乳瓶と同様に、使用するごとに殺菌消毒を行います。園での使用が終了したら、ご家庭にお返しします。

◇ すべての持ち物に名前（例：はなこ…ひらがなで！）を記入してください。

◇ 園でお貸しした衣類は洗濯してお返しください。



## 《たまご組・ことり組 デイリープログラム》

- 7:00～ 登園**      ご家族の出勤時間に合わせて登園します。(☆1)  
玄関のインターホンを鳴らすと、保育者がカギを解除します(防犯のため、ドアは常にオートロックで施錠した状態です)。  
お家の方もお子さんと一緒に保育室にお入りください。お子さんの体温を測っていただき、保育者にお知らせください。  
お家の方は、おはしセットとエプロン(巾着袋にまとめて入れてください)、連絡帳、お手拭きタオル、靴下、汚れ物持ち帰り用ビニール巾着袋大(衣類用)・小(エプロン・おしぼり用)、通園かばんを所定の場所に置いてください。
- 9:00・・・欠席の連絡は、この時間までにご連絡ください**  
**9:30・・・この時間までに登園してください。この時間以降に登園する場合はご連絡をお願いします。**
- 自由遊び**      お子さんが興味を持ち、遊び始めるように配慮します  
(手作りおもちゃ、絵本、お絵かき、体を動かす遊具など…)。
- 10:00 おやつ**      麦茶や牛乳、豆乳など、水分補給をします。  
**自由遊び**      一人遊びや同年齢のお子さんとの交流で、様々な遊びが広がります。園庭で思いっきり体を動かしたり、様々な素材に触れたり、ごっこあそびをしたり、お散歩に出かけたり……。興味に添って遊びをひろげます。
- 11:00 食事(離乳食)**      ご家庭での離乳の進み具合に合わせて提供します。  
**11:30 食事(幼児食)**      一人一人のお子さんに合った食事を提供します。
- 12:00 お昼寝**      一人一人のお子さんの育ちやその日の体調に応じて、お昼寝をします。夕方までの生活になりますので、できるだけ体を休める時間として過ごしています。
- 14:00 降園開始**      玄関のインターホンを押すと、保育者がドアの鍵を開けますので、玄関でお待ちください(14時前に降園することもできます)。
- 14:10 おやつ**      麦茶や牛乳、豆乳などの飲み物と、おにぎり、サンドイッチ、ウエハースなどのおやつを提供します(詳細は毎月配布する献立表でご確認ください)。  
**自由遊び**
- 16:00**      ※短時間認定のお子さんは、これ以降延長保育となり、別途保育利用料がかかります。  
※お迎えの時間が予定より15分以上遅れてしまう場合は、分かり次第 電話で連絡を入れてください。  
連絡が無い場合、こちらからお電話させて頂くことがあります。
- 18:00 延長保育(☆2)**  
**19:00 延長保育終了**

☆1……7:00～8:00の間に登園する場合は、事前に担任にお伝えください。短時間認定の方が早朝保育を利用される場合、1回100円の利用料がかかります。なるべく9:30までに登園して下さい。  
この時間を過ぎても連絡が無く、登園していない場合、所在確認のため連絡させていただきます。

☆2……延長保育を利用する場合も事前にご連絡ください。

標準時間の認定を受けている方も、18:00～19:00の延長保育を利用すると、1回500円の利用料がかかります。詳しくは「入園のしおり」1ページ\*保育時間\*の項目をご覧ください。

## \* たまご組・ことり組 登園・降園のながれについて \*

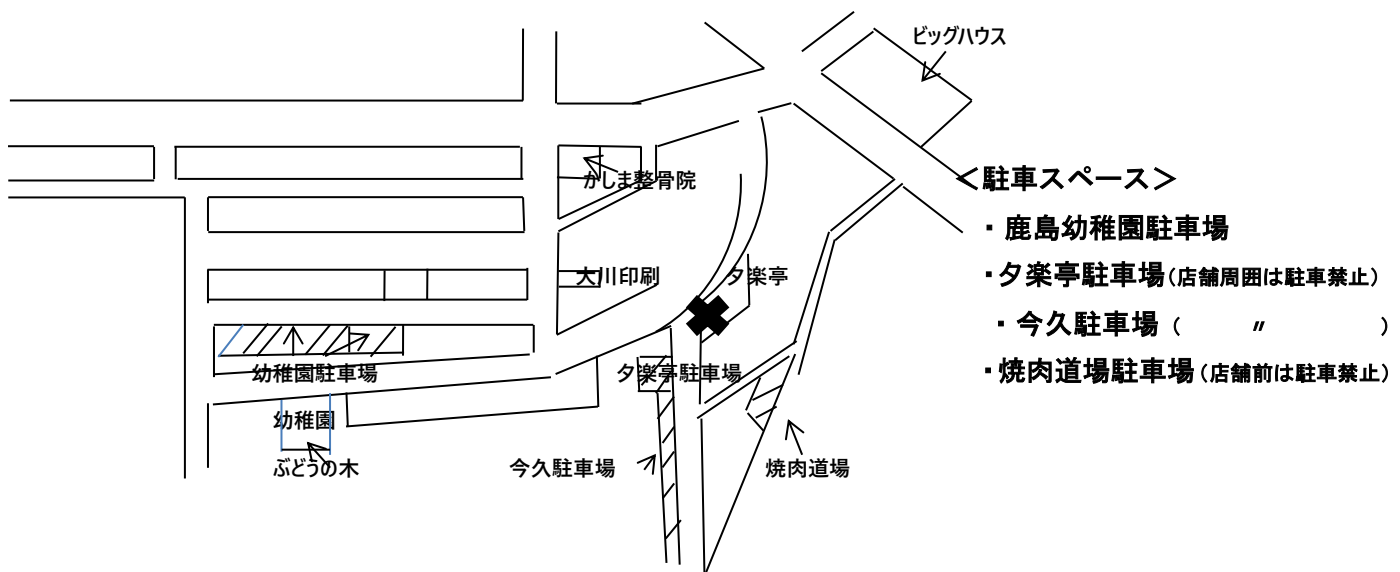
### ☆登園の流れ☆

車を駐車場に停める→玄関のインターホンを押す（保育者がオートロックを解除しますので、お子さんと一緒に中にお入りください。）→お子さんの靴を靴箱に入れ、保育室に入る→お子さんの体温を測る（ご家庭から持参した体温計で、お家の方に体温を測っていただきます。→この時、体温がお子さんの平熱より1℃以上高い時は、ご家庭で）様子を見ながらお過ごしください。）→お子さんを担任に託し、荷物をそれぞれマークのついているロッカーなど、所定の場所に置く→担任に伝えたいことを話す

### ◆降園の流れ◆

車を駐車場に停める→門扉のインターホンを押す→玄関に入る→

通園バック（保育者が玄関までお持ちします）を受け取り、お子さんと降園



もちもの<すべての持ちものにわかりやすく名前を書いてください>

♪毎日持ってくるもの（毎日持ち帰るもの）♪

- ・お手拭きタオル（3枚）
- ・小ビニール巾着（使用したお手拭きタオルとエプロンを持ち帰るのに使用します）
- ・大ビニール巾着（洗濯物を持ち帰るのに使用します）
- ・スプーン・フォーク・エプロンを入れる巾着袋
- ・スプーン、フォーク、食事用エプロン（ポケット付きが望ましいです）→巾着袋にまとめて入れてください
- ・連絡帳（ご家庭でのお子さんの食事、睡眠、排便などについてご記入の上お持ちください）

- ・体温計（登園時、お子さんの体温を測ったら、お持ち帰りください）

☺毎週月曜日に持ってくるもの（毎週末に持ち帰るもの）☺

- ・布団セット（枕は使いません）
- ・コップ（ミルクを飲むお子さんは、哺乳瓶をお預かりします。哺乳瓶は、使用している間、園で保管します。マグマグは園で用意しますので、ご家庭でマグマグを使用中の方は担任にお伝えください。）

※着替え・おむつ（1枚1枚に名前を書いてください）、おしりふき（0歳児は個別に、1歳児は共用で使用します）は、随時補充してください。

